

令和 4年度 白水保育園 学校評価結果公表シート

1. 学校の教育目標

知「考える子」情「優しい子」意「強い子」を育てる

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

特別保育の実践 充実（造形・マーチングバンド・体育・英語・ピアジェ・ド・マン）
年3回発刊のキッズパワーで保護者に周知

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
(1) 造形	A	コロナ禍でも頑張って活動、出展 都道府県団体賞受賞
(2) マーチングバンド	A	ジャパソニックカップに出演
(3) 体育・英語	A	専門外部講師により指導
(4) ピアジェ・ド・マン	A	保育・教育指導計画に沿って実施

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

総合評価	理由
A	コロナ禍でも工夫して練習・活動できている。マーチングのイベントにも数多く出演できた。

令和 5年 3月 31日

◎「3. 4」の評価結果の表示方法

評価者

竹内 清



A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
コロナ禍での活動	コロナも規制緩和されますが今後も引き続き感染予防対策をしながら活動をしてください

6. ご意見；子ども達はよく頑張りました。指導される先生にも頭が下がります。
ビデオでなく生の子どもたちの演奏演技がみてみたい

※記入に際しての留意点

- 「3. 評価項目の達成及び取組状況」の理由については、指標や基準等の内容に基づいた成果や取組の状況、評価結果の根拠を記入する。
- 「4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果」については、「3. 評価項目の達成及び取組状況」を総合的に評価して記入する。
- 「5. 今後取り組むべき課題」については、評価項目を課題とするだけでなく、指標や記述等、できるだけ具体的な視点から課題を記入することが望ましい。

令和 4年度 白水保育園 学校評価結果公表シート

1. 学校の教育目標

知「考える子」情「優しい子」意「強い子」を育てる

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

特別保育の実践 充実（造形・マーチングバンド・体育・英語・ピアジェ・ド・マン）
年3回発刊のキッズパワーで保護者に周知

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理 由
(1) 造形	A	都道府県団体賞受賞
(2) マーチングバンド	A	ジャパソカップに出演
(3) 体育・英語	A	専門外部講師により指導
(4) ピアジェ・ド・マン	A	保育・教育指導計画に沿って実施

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

総合評価	理 由
全般	感染症対策をとりつつの活動はとて大変な事ですが、来年度もコロナにも負けず工夫をして頑張って活動されたい

令和 5年 3月 31日

◎「3. 4.」の評価結果の表示方法

評価者

鈴木 志保

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である



5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
全般	子ども達への無理のない指導方法や活動を願います。

6. ご意見；子ども達はよく頑張りました。お疲れ様でした。

※記入に際しての留意点

- 「3. 評価項目の達成及び取組状況」の理由については、指標や基準等の内容に基づいた成果や取組の状況、評価結果の根拠を記入する。
- 「4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果」については、「3. 評価項目の達成及び取組状況」を総合的に評価して記入する。
- 「5. 今後取り組むべき課題」については、評価項目を課題とするだけでなく、指標や記述等、できるだけ具体的な視点から課題を記入することが望ましい。

令和 4年度 白水保育園 学校評価結果公表シート

1. 学校の教育目標

知「考える子」情「優しい子」意「強い子」を育てる

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

特別保育の実践 充実（造形・マーチングバンド・体育・英語・ピアジェ・ド・マン）
年3回発刊のキッズパワーで保護者に周知

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
(1) 造形	A	コロナ禍でも丁寧に指導している
(2) マーチングバンド	A	ジャパソカップに出演
(3) 体育・英語	B	専門外部講師により指導
(4) ピアジェ・ド・マン	B	保育・教育指導計画に沿って実施

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

総合評価	理由
B	今年も書面で直接子ども達の活動様子が見られず残念です。職員の先生方の苦労様は大変なものだったと思います。これからも頑張って指導してください。

令和 5年 3月 31日

◎「3. 4.」の評価結果の表示方法

評価者

坂野 さゆり



A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
(B)	毎年、あきらめず最後までみんなで頑張るを合言葉に マーチング活動を実践。発表する場が増え保護者が子ども達の頑張りがよくわかる機会でもあるので良かった

6. ご意見；大会・イベントが開催でき良かったです。

行事も保護者参観する機会を作っていただき感謝です。親子で触れ合うことも大切です。

※記入に際しての留意点

- 「3. 評価項目の達成及び取組状況」の理由については、指標や基準等の内容に基づいた成果や取組の状況、評価結果の根拠を記入する。
- 「4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果」については、「3. 評価項目の達成及び取組状況」を総合的に評価して記入する。
- 「5. 今後取り組むべき課題」については、評価項目を課題とするだけでなく、指標や喜寿雲洞、できるだけ具体的な視点から課題を記入することが望ましい。